

第 13 回 全日本大学フットサル大会鹿児島県大会 実施要項

1. 名 称

第 13 回 全日本大学フットサル大会鹿児島県大会

2. 主 催

一般財団法人鹿児島県サッカー協会

3. 主 管

鹿児島県フットサル連盟

4. 協 賛

未定

5. 協 力

未定

6. 日 程

<開催日> 2016 年 5 月 27 日 (土)

<会 場> 鴨池ドーム

6. 参加資格

(1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、または「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム（準加盟チームを含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。

(2) 前項のチームに所属する単一の大学（大学院生を含む）・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。

(3) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。

(4) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。

(5) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

7. 参加チームとその数（予定）

参加チームは、8 チームとする。

8. 大会形式(予定：参加チーム数に達しない場合、大会形式を変更する。)

(1) 1 次ラウンド：8 チームを 4 チームずつ 2 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位 2 チームに加え、各グループ 2 位 2 チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績

② 当該チーム内の得失点差

③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差

⑤ グループ内の総得点数

⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回 1 ポイント

(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(工) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

各グループ2位の中で成績上位の1チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 各グループにおける総得失点差
- ② 各グループにおける総得点数
- ③ 抽選

(2) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行わない。

9. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製ヴァンタジオ フットサル4号ボール（予定）

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。た

だし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から8cmに変更）
- ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

試合時間(参加チーム数により変更する。九州・全国大会は試合時間が異なる可能性がある)

① 40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは15分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(1) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド：引き分け
- ② 準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝：10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

11. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

12. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 参加申込書を次に電子データで提出する。

fskgff@yahoo.co.jp 上村 まで

(4) 申込締切日：2016年5月17日(水) 23:00

(5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

13. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

14. 組み合わせ

参加申込締切後、本協会において抽選を行い決定する。

15. 参加料

15,000円 ～ 20,000円(出場チーム数決定後に参加料を決定し、振込先通知)

16. 表彰

(1) 優勝、準優勝のチームを表彰する。

17. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議>

2016年5月27日(土) 鴨池ドーム内にて実施する。

時間については別途連絡します。

<マッチコーディネーションミーティング>

1次ラウンド：各試合60分前に会場にて実施する。(予定)

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

19. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

20. その他

(1) 優勝チームは第10回九州大学フットサル大会(2016年7月23日、24日 鹿児島県霧島市牧園体育館)に出場する義務を負う。

(2) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/) 本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。